
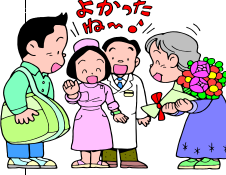
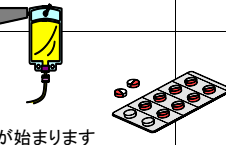








ID:

様 入院診療計画書 病名/症状( / )

) 下肢骨接合術を受けられる方へ(13日間)

	入院・手術前日( / / )	手術日( / / )・前	手術日・後	手術後1日目( / / )	手術後7日目( / / )	手術後8日目~10日目( / / )~( / / )	退院日( / / )
検査	足の爪を切ります	手術着に着替えます 	手術室にてレントゲンを撮ります 酸素マスクをします(状況を見て外します) 傷口には管が入っています 背中から痛み止めを入れる管が入っている場合もあります 血液検査があります	ガーゼ交換をします(その後1週間は傷の状態によりガーゼ交換をします) 傷口の管を抜きます 背中からの管を抜きます 血液検査があります 	傷口の糸を半分とります翌日残りの糸とります 血液検査とレントゲンの検査があります 		退院または転院になります 
処置		ストレッチャーに乗り手術室(5階)に行きます 		抗生剤の点滴が朝と夕にあります 痛み止めの内服が始まります 			
薬	眠れない時は安定剤の内服があります 状況に応じ薬剤師がご説明に伺います 	点滴をします					
食事	手術前日の21時~24時以降は絶食です看護師が説明します 			朝から食事が始まります 			
特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○)							
清潔		タオルで体を拭きます				医師の許可出たらシャワーに入れます 	
活動	ベッド上で足を牽引することもあります 		ベッド上安静です手術した方の足の下に枕を敷き拳上させておきます 	車椅子に乗れます 骨折部位に応じてリハビリを行います。 			
排泄	ベッド上で行います状態をみて尿の管を入れます		手術中に尿の管が入ります(状態を見て抜きます)			トイレに行くことができます	
リハビリ	「総合実施計画書」を作成し、ご説明の上リハビリを開始します						
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います						
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします						
説明	病棟看護師、手術室看護師より手術についての説明があります		主治医より御家族の方へ手術結果の説明があります 傷が痛む時は我慢せずに看護師にお知らせください痛み止めを使うことができます				
その他	深呼吸の練習をし、禁煙を心がけましょう 		手術した方の足の指が動くかどうか確認しましょう 				

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

主治医 \_\_\_\_\_ 年 月 日  
看護師 \_\_\_\_\_ 年 月 日

管理栄養士 \_\_\_\_\_  
セラピスト \_\_\_\_\_

患者署名 \_\_\_\_\_ 年 月 日  
代諾者署名 \_\_\_\_\_ (続柄) \_\_\_\_\_ 年 月 日

薬剤師 \_\_\_\_\_